

# 防災非常通信シンポジウム

～ICTによる「災害対策」、「情報伝達」、「被災者支援」を考える～

《日 時》 平成29年1月27日(金)

13時30分～16時30分(受付13時00分開始)

《場 所》 千代田区立日比谷図書文化館

日比谷コンベンションホール地下1階(大ホール)

千代田区日比谷公園1-4

日比谷公園内

《主 催》 総務省関東総合通信局、関東地方非常通信協議会

《後 援》 事業継続対策コンソーシアム

入場  
無料

-----<お申込方法>-----

参加ご希望の方は、「平成29年1月13日(金)まで」に、別添の「講演会参加申込書」に必要事項をご記入のうえ、電子メール又はFAXでお申し込みください。

なお、申込先着順・事前登録制とし、定員に達し次第、締め切らせていただきます。

◆電子メール:kanto-hijyokyo@soumu.go.jp

◆FAX:03-6238-1769

【お問合せ】

総務省 関東総合通信局 無線通信部 TEL:03-6238-1771

## ＝ 千代田区立日比谷図書文化館への交通アクセス ＝



### <公共交通機関>

- 東京メトロ丸ノ内線・日比谷線「霞ヶ関駅」B2出口より徒歩約3分
- 都営地下鉄三田線「内幸町駅」A7出口より徒歩約3分
- 東京メトロ千代田線「霞ヶ関駅」C4出口より徒歩約3分
- JR新橋駅日比谷口より徒歩約10分

(注意)

日比谷図書文化館には、駐車場がありません。公共交通機関をご利用ください。

# 講演会及びパネルディスカッションの概要

《開催日》平成29年1月27日(金)

《会場》千代田区立日比谷図書文化館 地下1階  
日比谷コンベンションホール(大ホール)

《受付》13時00分～

《開会》13時30分～ 主催者挨拶

《講演会》13時35分～

〔講演1〕 演題：**非常災害時における情報伝達手段の確保について(仮称)**

<概要>

地震や豪雨等の災害発生時においては、通信手段を確保し、住民に対して迅速かつ確実な情報伝達を行うことが極めて重要なものとなっています。

本講演では、防災行政無線の現状や非常災害時における通信の確保に係る新たな施策等についてご紹介します。

〔講演2〕 演題：**「災害時の危機管理に真に役立つ被災者支援システム(仮称)」**

<概要>

阪神・淡路大震災で被災した経験を基に、地震や台風などの災害発生時における地方公共団体の業務を総合的に支援することを可能にする「被災者支援システム」が兵庫県西宮市で開発され、全国の地方公共団体に無償で公開・提供されています。

本講演では、被災者支援システムの概要などについてご紹介いただきます。

《パネルディスカッション》15時00分～

議題1:防災・減災につながる災害対策

議題2:災害発生時の必要な取組

議題3:震災後の取組

<概要>

- ・各パネリストから、自己紹介とどのような取組をしているかご紹介いただきます。
- ・各議題について、各パネリストからのコメントと会場からの質問・意見をいただき議論を行います。
- ・まとめ

《閉会》～16時30分

## ＝ 機器展示概要 ＝

《機器展示》

展示時間 平成29年1月27日(金) 11:15～13:15

場所 千代田区立日比谷図書文化館 4階  
スタジオプラス

展示内容 災害対策用移動通信機器  
(衛星携帯電話、衛星通信、MCA、簡易無線)  
Lアラート(災害情報共有システム)

等

# 防災非常通信シンポジウム（プログラム）

## 開催趣旨

我が国では、近年の記録的な豪雪、経験したことがないような大雨、頻発する地震、火山の噴火等大きな自然災害に見舞われている。

一方、近年のICTの普及により社会生活の中に発生している多くの情報（ビッグデータ）を収集・分析し、災害対策への活用の機運が高まっている。

こうした状況の中で、地方自治体の防災・減災のための対策について、視野の広い見解を求め、知識を広げ、深めることにより、防災関係機関等の課題解決につなげることができるかを考える機会として本シンポジウムを開催する。

## テーマ

ICTによる「災害対策」、「情報伝達」、「被災者支援」を考える

## プログラム

13:00 受付開始

13:30 開 会 主催者 挨拶

13:35～〔講演1〕

「非常災害時における情報伝達手段の確保について(仮称)」

講師：近藤 玲子(総務省総合通信基盤局電波部 重要無線室長)

14:10～〔講演2〕

「災害時の危機管理に真に役立つ被災者支援システム(仮称)」

講師：吉田 稔(被災者支援システム 全国サポートセンター長)

14:50～〔休 憩〕

15:00～〔パネルディスカッション〕

テーマ：ICTによる「災害対策」、「情報伝達」、「被災者支援」を考える

【コーディネーター】

：吉田 稔(地域情報化アドバイザー)

【パネリスト】

：須藤 明裕(内閣府 政策統括官(防災担当)付参事官)

：近藤 玲子(総務省 総合通信基盤局重要無線室長)

：熊谷 博(NICT 耐災害ICT研究センター長)

：宮崎 昌美(埼玉県 狭山市 総合政策部 次長)

〔議題1〕 防災・減災につながる災害対策

〔議題2〕 災害発生時の必要な取組

〔議題3〕 震災後の取組

～16:30 閉会